

とても便利になりました。
これを契機に、この辺りには大きなビルも続々建築中
であり、良いにつけ、悪い
につけ、我々の生活環境に
も大いに影響を及ぼして来
そうです。(東京 鈴木堅)

「 そ
う
な
袋
は
勇
氣
を
出
し
て
開
き
集
め
ま
す。
「 開
け
な
い
で
し
と
叱
ら
れ
た
事
も
あ
り
ま
し
た
が
へ
捨
て
れ
ば
ゴ
ミ
集
め
れ
ば
資
源
」
と
声
を
大
に
して
訴
え
な
が
ら
回
収
に
歩
き、先
月
は
二
百
十
キ
ロ
以
上
に
な
り
ま
し
た。

シンボリックなタワーが入目をひきます。オフィス棟・レストラン棟など八つの建物が並んでおり、緑あふれり、散歩道や庭園など水と樹々に囲まれて歩くだけでも楽しい雰囲気が漂っています。敷地の一画には区立駐輪場及び用賀区民集会所も併設され、コミュニティの場として活躍しそうです。

用賀歌前のロシェットが十一月
四日世田谷ビジネススクエア
としてオーナーしました。
東京の西の玄関口としてふ
さわいい二十九階建ての

用賀の顔 完成

任務責30

「たまがわオ5

うさば

平成5年 11月20日
武一 鈴木 用賀出張所
TEL 3700-3657

秋の交通安全運動も終りました。

也る氣と健康

て交通安全のためのお手伝いをして下さった方々に心より御礼と感謝をさせて

高橋 功子

スポーツは、氣から始め
り、自分に合ったスポーツ

の高揚、又行政等の協力により、愛憎や誇りのある、もっと住み良い町にして子や孫に残していくたいと思います。

委嘱されて、身近なまちづくり
や美化部会の一員として毎
年苗木の配布等のお手伝い
をしています。一本でも多く
の線をと頼り生民の意識

と、アコムナードの完成等により駅周辺を始めとして大きく様変わりしようととしている。

同様行。テニスとバッヂワ
一ツ。私は少々欲ほりで、
水泳とテニス、ゲートボール、
全部上手になる、うな気が
します。

する事も簡単な方法です。いろんなスポーツで多くの人々に出会い、聞いた言葉は宝の一つです。

と思ひます。体のために食
べ物は勿論のこと、外でサ
ンサンだら太陽のエネルギー
源、自然の光を金庫に受け
そして自分さりフレッシュ

故郷の空を思い出す
キミと別れだ角あだり
健闘時代のフィナーレ
富士が遠くで笑ってゐる

何がなんでも安全だ
アミの始末に缶始末
美化運動に協力だ
みどりの街の生垣に
真赤く下がらカラス瓜

交通地獄も図ります
キミ様みんなモモト待て
フルマに急に止まらない
見ます必ずミキひだり
教習指導を強化して
ドライバー教育シッカリと
無理な追越し早トチリ
飛び出しませんワタシ達
先ずはヤサシガ悪いやり
そして握ろうハンドルを

テツ砲水に山崩れ
犠牲のひとも數多く
自然はなんと怖しい
政改すんで秋いかく
運立政府はお忙し
コメの凶作どうするの
外交事情もひずかしい
町は不祜し吹いて来て
貯布は軽く気は重く
ソコだ底だといながら
サッパリ昇氣は煩がらない

平成不況がやつて采た
冷夏長雨つづく頃
地震と津波に襲われて
九州南部の奥乳島

お次ぎに生活大図と
マスク!!!みんなで育ってます
あ、そ�で下かと
思つたら
バアル崩壊由高で



・ひろば ご希望の方は用賀出張所においてありますので どうぞ

鄉土紹介

天明・飴食

東北地方では稻が寅らす。
農家の人は遠は不安な秋を迎
えていります。

た江戸時代、この様な年は飢饉と書われ、歴史上、令害による大飢饉は、天明と天保の年代のもの有名です。特に天明の大飢饉は雨が続き、小田原地震、夷間山噴火等が重なり、この辺りでは多摩川が度々氾濫したとの事です。かつて、農村地帯であった私達の町には、当時の災害に係わる史跡が今も残っています。

環状八号線の渕田交叉点
を東名高速の方に向い、し

ボイス・パロットの法則

興味
長谷川敏男

明るく自然を制する時代だが
天氣ばかりはどうにもなら

ない。天の恵みは公平で毎年農作を当然視すること自

体が頗りである。冷地用の
稻種なら平年作の収穫

だが創作にはならない。
人間の欲望がこの様な

凶作を招いた様な気がする。八月に一週間

で三つも台風に襲われ大き
な被害を受けられた鹿児島

県地方の人々は大変お氣の毒である。自然の災害も最

川柳に食し止めるには子報
を充分察知して機敏に対応

私が十七歳の時、土浦海軍航空隊で眠い目をこすり

大正の氣象学者(一九二〇年)

○老人の給食は月三回です。

雜感

す。
飯田

に念佛誦という形で、譯由

月念佛が唱えられたとの
い伝えが残つています。

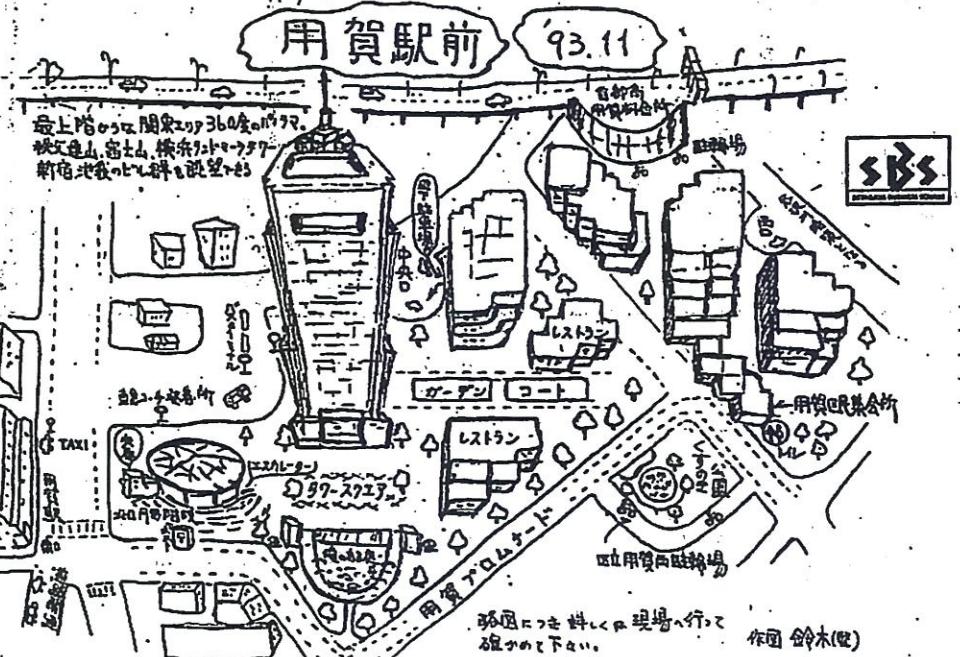
明年間の大飢饉の時の懲戒
者を供養し、村民により奉

明和三年（一七六六）に疫病が流行つた折立てられに様ですが、その後、天

表面には百万遍供養佛の字
が刻んであります。

様を尋ねたが地圖があつておらず、左、府中道と書いてあります。右、高井戸道

はつく進むと、左側に本
通行進入の旧道があります
この道も、昔は瀬田村の主
要道でした。この旧道は通
田五丁目二十二番の所で、
股に分かれます。ここに道



筆耕・カット 拷原

このミニコミ紙は再生紙を使っています